



働くことを誇りに思える病院づくり

(常務理事) 北 林 和 郎

この4月より当財団に入職しました常務理事の北林和郎と申します。

出身地は宮崎県北の延岡で、幼少の頃よく遊んだ五ヶ瀬川沿いの延岡中央病院（当財団発祥の地）やその周辺には想い出が一杯です。18歳まで過ごした延岡ですが、市内に城山、今山そして愛宕山の3山を擁して、外輪には行縢（むかばき）山、可愛岳（えのたけ）、鏡山、高千穂と続く雄大なパノラマには、思い起こすたびに懐かしさが込み上ります。幸いにも、昭和39年に開催されたオリンピック東京大会の聖火ランナーとして、市役所から延岡駅前までの2Kmを、20名の仲間と共に走った高校3年生の夏は、忘れられない貴重な財産です。

私は、東京を中心にして仙台、名古屋、大阪そして福岡と転勤続きのサラリーマン生活を経験しました。大過なく過ごした40年間でしたが、今から5年前の6月に脳梗塞（日大板橋病院）、更には昨年10月にも心筋梗塞（福岡済生会病院）と、思わぬ大病との出会いもありました。「脳梗塞は必ず再発する。」とも云われながら、健康を守りきれない自分が甚だ残念です。「今までの経験を活かしたい。」という強い気持ちとともに、再発を食い止めたい健康づくりへの願望が重なり合って、入職の動機ともなった次第です。

入職して改めて驚いたのは、病院を取り巻く様々な動きです。

病院に運ばれる救急患者のたらい回し、国内で高

度医療を受けたい患者の前に立ちはだかる制度の壁、そして勤務医の疲弊が招く診療所の偏在や地域偏在といった数のみではない医師不足など、医療現場から聞こえる悲鳴は数限りありません。

当財団でも、宮崎県下の民間病院では最も早く導入して早や2年目のDPC改革や平均在院日数の短縮で進む急性期医療の集約、療養病床の転換などによる地域医療の供給体制の変化、更には少子高齢化による需要の変化など、顕著な動きに注目しています。

加えて、限られた医療資源をより有効に使うには、地域内の連携が不可欠です。

医療を、この地域に提供し続けるには診療所と連携するシステムが必要であり、システムを利用する施設数の増加に合わせて、ネットを介して撮影画像を送受信することなども可能です。

この秋には旧総合リハビリセンター跡地（当病院の中庭）を解体して、緑地化（芝生）します。屋外での歩行訓練や皆様の憩いの場として、どうぞご利用ください。

当財団に入って未だ日の浅い私ですが、この病院で働くことを誇りに思えるような病院を、皆さんと共に作りたい。その為には、私自身が病院の特殊性、専門性を十分に理解し、より具体的な課題を、皆さんと一緒に取り組んでいけるよう努めて参ります。

今後とも、どうぞよろしくお願いします。

高気圧酸素治療について

脳神経外科 森 田 能 弘

◇はじめに

高気圧酸素治療とは、高い気圧の環境下で高濃度の酸素を吸入し、体内の低酸素状態の改善を図る治療法です。密閉できる耐圧性のタンク内に入り、圧縮空気もしくは酸素で加圧して2気圧以上に上げて高濃度酸素を吸入します。使用されるタンクには純酸素で加圧する一人用の第一種装置と空気加圧の多人数用の第二種装置があり、当院では第二種装置（バロテックハニュウダ製P-2000S）を用いて2気圧 60分間の治療を行っています。

◇高気圧酸素治療における効果

高気圧酸素治療における効果は高い気圧と血液中酸素含有量の増加によってもたらされます。圧力が増加すると気体は圧縮されます。組織中の気泡が縮小し、ダイビングに伴う減圧症や動脈空気塞栓症あるいはイレウスの改善が得られます。血液の重要な役割の一つは酸素を運搬することです。血液中の酸素のほとんどは赤血球内のヘモグロビンと結合して運搬されます(結合型酸素)。酸素吸入するといくらかは増えますが、正常では既にヘモグロビンの90数%が酸素と結合しており、100%結合状態になっても酸素運搬能はそれほど高まりません。結合型酸素とは別に血液の液体成分中に物理的に溶け込んでいる酸素(溶解型酸素)があります。これは通常1.5%にしか過ぎませんが、高気圧環境下での酸素吸入では酸素分圧の上昇に比例して溶解型酸素量が増加します。計算上は 2.62気圧で純酸素を吸入すると赤血球が無くても安静時の酸素消費量に相当する酸素量を運搬できることになります。

◇高気圧酸素治療の適応疾患

当院では治療対象疾患として脳血管障害の占める率が高いのですが、高気圧酸素治療の適応疾患にはさまざまなものがあります。空気塞栓症や減圧症において高気圧酸素治療は必須の治療といえます。一酸化炭素その他のガスによる急性中毒(重症)での体内ガスの排出促進と組織障害の改善に大きな効果をもたらします。嫌気性菌によるガス壊疽も絶対的適応の一つですが、高気圧酸素治療中の活性酸素増加は白血球による殺菌効果を高めるので各種の感染症においても優れた治療効果が得られます。糖尿病性皮膚壊疽や閉塞性動脈硬化症における進行した皮膚潰瘍に対する効果も広く知られています。活性酸素の増加は各種成長・増殖因子の産生を誘導し、血管新生・線維芽細胞増生・組織修復を促すので、外傷による広範な挫滅創や熱傷の治癒が期待できます。脳血管障害や重症頭部外傷における脳浮腫の軽減や神経症状の改善に有効であり、急性脊髄障害(外傷、手術後、血管閉塞)にも有効です。眼球の血管障害である網膜動脈閉塞症では発症後ただちに治療を開始することが必要です。イレウスでは腸管内ガスの縮小、腸管壁浮腫の改善、腸管壁血流障害の改善、局所細菌性因子の抑制をもたらします。耳鼻咽喉科領域では突発性難聴も救急的適応症の一つですが、顔面神経麻痺では神経浮腫の改善を目的として治療され、日本高気圧環境医学会安全基準ではともに救急的適応とされます。放射線治療後の難治性膀胱炎において浮腫の改善、組織修復、症状改善が期待できます。また悪性腫瘍に対する放射線治療と併用することで治療効果を高めることができますが、高気圧酸素治療後に間を空けずに放射線治療を行う必要があります。その他様々な疾患で有効性が報告されています。

◇おわりに

高気圧酸素治療の前身は17世紀後半に遡りますが、一時すたれた時期もあり、実際に治療として盛んに行われるようになったのは20世紀後半からです。高気圧酸素治療では手術や薬物治療で達成できない効果が得られる反面で、高気圧酸素環境は気圧の面でも酸素量の面でも日常生活で経験することのない異常な環境です。病態を悪化させるリスクもあります。治療による得失を十分に考慮し、慎重に行うことが要求されます。安全にかつ最大限の効果が得られるよう努めていきます。

乳がんとマンモグラフィ検査

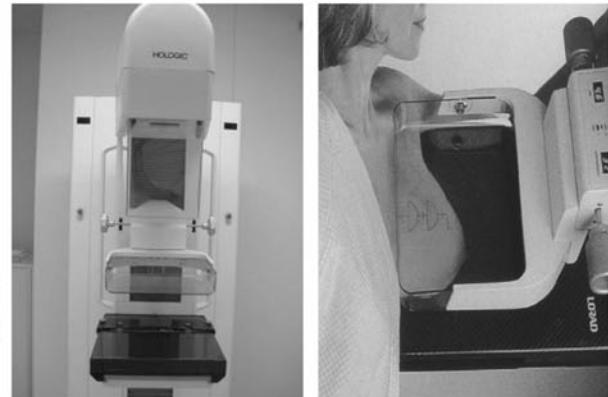
女性の乳がんは、かつて欧米人に多いとされていましたが、ライフスタイルの変化などから近年日本女性にも急増しており、今やその発症率は20人に1人と言われています。

現在、乳がんは日本女性の壮年期層(30~64歳)のがん死亡原因のトップとなっており、年間約1万人が乳がんでなくなります。残念ながら、現在乳がんの予防法はありません。しかし早期発見であれば約90%の人が治癒します。決して恐い病気ではありません。早期発見のために、マンモグラフィ検査は大変有用な検査になります。

『当院におけるマンモグラフィ検査』

当院では、LORAD社 乳房X線装置 M-IVを使用しております。撮影した画像は東洋テクニカ社 5 MGpixelのモニタを使用しており、より正確な診断を可能にしています。

当院では、撮影は女性技師が担当しておりますので安心して検査をお受け下さい。検査では、圧迫板という板で乳房を強めに挟み撮影を行います。一方の乳房に対し1~2方向から撮影をします。検査にかかる時間は、更衣から撮影終了まで含めて15分から20分程度です。また、わからないことや、不安なことがあれば、遠慮なく担当の技師にお尋ね下さい。



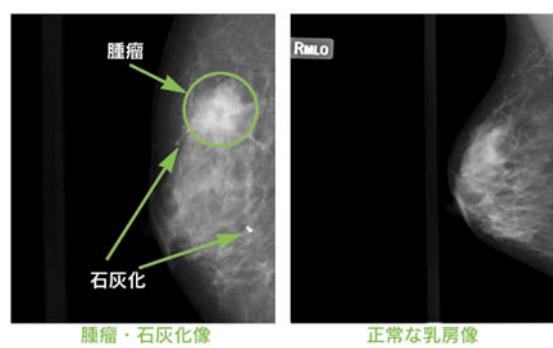
LORAD社 乳房X線装置 M-IV

検査時の姿勢

『マンモグラフィQ&A』

Q：マンモグラフィ検査とはどのような検査ですか？

A：マンモグラフィは触ってもわからない初期の乳がんを見える、X線写真を撮影する検査のことを言います。触っても判らないような早期の小さな乳がんはもちろん、しこりを作らないで乳房にひそんでいるような乳がんを白い影(腫瘍影)や非常に細かい石灰化の影(微少石灰化)として見つけることができます。悪性の病気だけでなく、良性のものも見つかります。



腫瘍・石灰化像

正常な乳房像

Q：検査は痛いですか？

A：乳房を挟んで撮影を行いますので、多少の痛みを伴うことがあります。これは病気を見つける上でとても大切なことです。乳房を圧迫しながら薄く均等に広げることによって、少ないX線で、乳房のなかをよりはっきり写すことが出来ます。しかし、どうしても我慢できない場合は、撮影担当の者に遠慮なくおっしゃって下さい。

Q：放射線被ばくが怖いのですが、検査を受けて大丈夫ですか？

A：マンモグラフィー撮影の放射線が人体へ及ぼす危険性はほとんどありません。1回の撮影で乳房が受ける放射線の量は、東京～ニューヨーク間の飛行機の中で受ける宇宙からの自然の放射線量の約半分です。また、マンモグラフィーで受ける放射線の量(1~3ミリグレイ)は妊婦の胎児が影響をうける量(100ミリグレイ)に比べると、はるかに影響は少なくなります。

Q：視触診や超音波(エコー検査)だけではダメですか？

A：マンモグラフィーと視触診とをあわせて行った乳がんの検査は、視触診だけの検査や、視触診と超音波をあわせて作った検査に比べて、2~3倍の乳がんの発見率がある、有効な検査方法だといわれています。

Q：検査を受ける際の注意点はありますか？

A：生理前にはホルモンの影響を受け、乳房が張って痛むことがあります。検査はこの期間を避けて、生理が始まって2から3日後から1週間くらいの間がよいといわれています。制汗剤やパウダーなどは石灰化のように写真に写ることがありますのでよく拭き取ってください。長い髪はたばねて、めがねアクセサリー等は、外しておいて下さい。



記念病院 理念

「人間愛」

記念病院 基本方針

1. 患者様の人権と意思を尊重し、患者様の立場に立った医療を提供します。
2. 地域の中核的病院として、専門的且つ高度な医療を実践します。
3. チーム医療を推進し、より良い医療を目指します。
4. 豊かな人間性を兼ね備えた医療人を育成します。
5. 職員が意欲を持って働ける職場環境を作ります。

あ
ヒ
が
き

『○○の秋』といえば、みなさんは何を思い浮かべますか？

私は、もちろん『食欲の秋』です。秋の味覚といえば、たくさんの果物や野菜もありますが、海の幸でいえばこれにかぎる！それは『秋刀魚』（サンマ）です。

今や一年中売られているサンマではあります。初物と聞くとつい早めに食したくなるのですが、サンマに関しては、最も脂が乗る（脂質含有量20%に達する）10月中旬～下旬がまさに『秋の味覚・秋刀魚』を堪能することができます。

新鮮な生のサンマの見分け方は、尾を持ちサンマの頭を上に向けたとき、体が曲がらずにできるだけまっすぐに立つもの。目が濁っていないもの。口先がほんのり黄色いこと。などが言われているようです。

脂肪分が気になる方にとって、『脂の乗ったサンマ』と聞くと少し抵抗があるかもしれません。が、サンマの脂にはT.P.A（イコサペンタエン酸）やD.H.A（ドコサヘキサエン酸）など、血中コレステロールの低下、動脈硬化の予防に役立つ「不飽和脂肪酸」と言われる脂が多く含まれています。

その他にも、たんぱく質はもちろん、ビタミンA・B・D・Eやカルシウム・鉄分も豊富に含まれています。

栄養豊富な秋の味覚、『秋刀魚』（サンマ）を皆さんもご賞味下さい。